

学校だより

R 3.1 1.2 9 発行

清水小学校

家庭数

しみず



学校図書館主任

清水小学校の図書館は、子どもたちに大人気の場所です。休み時間には、本バッグを手に図書館に向かう子どもたちの姿をよく見かけます。しかし、昨年度から新型コロナウイルス感染症対策のために、学級単位で貸し出しのみ図書館利用の日々が続き、いつもは賑やかな図書館が静まり返り寂しい時期もありました。やっと最近になって、休み時間の図書館利用が再開し、待ちに待っていた様子の子どもたちが、目当ての本を探しに図書館に通っています。もちろん感染症対策もしっかり行っています。図書館利用の前後の手洗いの徹底を呼び掛け、図書館のカウンターの前には、足型をおき、密にならずに並べるようにしています。これからも子どもたちが安心して、楽しく図書館を利用できる日々が続くことを願っています。

ぜひ図書館に通って、お気に入りの本を見付けてほしいと思います。そして、豊かな読書経験を積み重ねてほしいと願っています。



障がいは個性、個性を大切に

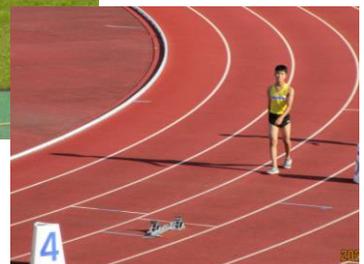
特別支援コーディネーター

最近、新聞やニュースで障がいのある方の活躍をよく目にします。その度に、そこに至るまでのご本人の努力は並大抵のものではないだろうと感じると共に、ご両親は、どのように子育てをされたのかをお聞きしたくなります。新居浜市で生まれた石村嘉成さんは、2歳児健診で自閉症と診断された後、ご両親が愛情ゆえの厳しい療育を積み重ねられ、現在では版画や絵画において数々の賞を受賞する、人気の画家となっています。嘉成さんの作品を見ると、本当に心が癒やされます。嘉成さんの母親は「人に大事にされる子、人に好かれる子になってほしい」という思いで大変な子育てに向き合ってこられたそうです。また、今治市出身のパラリンピック（水泳）で金メダルを獲得した山口尚秀さんは「障がいのある人も活躍できることを知ってほしい」と話しておられます。尚秀さんの母親は「この子にはこの子のスピードがある」と障がいを個性として受け止めて子育てをしてこられたそうです。このようなお話を聞き、「お子さんのありのままを受け入れ、しっかりと子育てに向き合うこと」で才能が開花されたのだなと感じました。これからも、愛媛県出身のお二人のご活躍を応援し続けたいと思います。

陸上総体を終えて

体育主任

10月26日（火）ニンジニアスタジアムにおいて、松山市小学校総合体育大会（陸上の部）が行われました。約1か月間、陸上部として一生懸命練習に取り組みました。記録の向上だけではなく、あいさつをしっかりとしたり、準備や片付けをきびきびと行ったりして、生活面の成長も大きく感じられました。陸上総体に出場した選手たちは、清水小学校の代表として、全力で競技や応援を頑張りました。たくさんの人に支えられたことに気づき、感謝の気持ちを改めて感じる事ができた陸上部でした。限られた時間と場の中で、ひたむきな姿を見せてくれた児童の成長にたくさんの勇気と元気をもらったと感じています。





6年生 修学旅行の思い出



私は、この二日間の修学旅行でいろいろなことを学びました。また、「ま・な・ぶ」を守り、楽しい修学旅行にできました。広島では、お好み焼きを食べ、マヨネーズをかけないのに驚きました。平和公園では、平和の時計塔、平和の鐘、原爆の子の像、平和の灯、いれいひなどがありました。資料館では、実際の写真や服が展示されていて、平和を続けるにはどうしたらいいかを考えました。四国水族館は、イルカショーがとてつすごかったです。レオマワールドでは、ビバーチェというジェットコースターが楽しかったです。平和について考えたり、友達との思い出を作ったりしてとても多くの体験をすることができました。

6年1組 女子

修学旅行の二日間でいろいろなことを学びました。それに楽しく過ごせました。1番心に残ったのは、四国水族館です。いろいろな魚たちを見て回れてよかったです。イルカショーもすごかったです。レオマワールドは、たくさんの乗り物には乗れなかったけど、一つ一つの乗り物がとても楽しかったです。お土産もたくさん買えてよかったです。広島平和記念公園では、戦争のことを学びました。昔、こんなことになっていたなんてぞっとしました。もう2度と戦争をしてはいけないことがわかりました。とても意義のある二日間だったと思います。

6年1組 男子

修学旅行では、平和の大切さや「ま・な・ぶ」を学びました。しかし、一番の大きな学びは今までの積み重ねの大切さに気が付いたことです。5年生で委員会や自然の家、そして6年生になってからは1年生のお世話や、運動会の準備などを通して成長することができていました。だから、修学旅行でも、てきぱきと動くことができたのだと思いました。また、愛校活動や委員会活動など学校のために働いていたことは、成長するための土台をつくるためだったのだと思いました。

卒業まで、しっかりと土台を作っていきたいと思いました。

6年2組 男子

私が修学旅行で学んだことは自分から進んで働くことです。班長だったので、人数確認の仕事がありました。1日目は、他の人を見て動いていました。けれど、2日目は、自分から進んで先生に報告することができました。また、1日目に行った広島の平和公園では、戦争は絶対にしてはいけないということ、平和の大切さを改めて感じることができました。2日目に行った四国水族館やレオマワールドでは、友達と楽しく活動して、ルールやマナーの大切さを知ることができました。

今回の修学旅行で学んだ「自分から進んで動くこと」「ルールやマナーを守ることの大切さ」をこれからの学校生活でたくさん生かしていきたいです。

6年2組 女子

清水っ子、がんばっています！！

1年 女子

「あきのおみせやさん」で、わくわくレストランのたべものをつくりました。ともだちといっしょにつくってたのしかったです。けいとと、ドングリでおべんとうをつくりました。ラーメンもつくりました。ほんものみたいにできて、うれしかったです。

2年 男子

いきがい交りゅうセンターの方と交りゅう会を行いました。ぼくは生活科の町たんけんのクイズを出しました。お年よりの方がえがおで答えてくれてとてもうれしかったです。さいごはお年よりの方といっしょにうんどう会のダンスをおどりました。心があたたかくなってみんなの気持ちが一になった気がしました。

また、交りゅう会をしたいです。

3年 男子

最近がんばっていることは、国語で学習したローマ字入力で、パソコンをはやく打つことです。はやく打てるようになったら、調べたいことがすぐに見つけられるようになります。タイピングのアプリも使って練習しています。へんかんやむへんかんのキーをおすと、かたかなや漢字になるのでべんりです。これから、もっと上手に打てるようにがんばります。



5年 女子

私は放送委員として、わかりやすいトピックスを考えるよう心がけています。

始めは内容が難しすぎるとアドバイスを受けましたが、少しずつ誰が聞いても楽しめる内容を考えることができるようになりました。6年生にはまだかなわないけれど、来年放送委員になる人のお手本になれるようこれからもがんばりたいです。

4年 女子

私は、イラスト・工作クラブに入っています。みんなで一緒にうちわや砂絵をつくりました。細かい作業があるけど、時間内に終わるようにがんばっています。高学年の友達から新しいアイデアをもらうことができます。とても楽しいので、来年の4年生にも、ぜひイラスト工作クラブに入ってほしいと思いました。

